



みさけ 福祉だより

第60号 (令和3年10月1日発行)

発行所
味酒地区社会福祉協議会
地域福祉サービス事業
事務局



味酒小学校
校長 中川 祐二

命と笑顔がつながる 味酒地区に！

ご縁があつて、味酒小学校へ11年ぶりに戻ってまいりました。文化財や史跡、人材に恵まれた開校135年目を迎える味酒小学校に再び勤務できますことを、たいへんうれしく思います。皆様方には、日頃より味酒小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の大きな影響を受け、新しい生活様式のもと、様々な制約が強いられる中で始まりました。学校でも、毎日、マスクを着用し、頻繁に手指消毒をしたり、大声で会話をすることを控えたりするのが当たり前の状況が続いています。このような状況下で、一年延期された東京オリンピック、パラリンピックが開催されました。開催については賛否両論ありましたが、もともとスポーツはするのを見るのも大好きな私は、夏季休業中ということも重なって、夜間を中心にテレビにくぎ付けの日々が続きました。実際、日本はもとより、世界各国の選手の活躍に、感動の連続で

した。コロナ禍で重い空気が漂う中で、活気とやる気、元気を与えてくれたように思います。

味酒小学校は、校訓「やさしい子考える子 がんばる子」のもと、学校の教育目標に「心豊かで、かしこくたくましい 味酒っ子の育成」を掲げ、徳・知・体のバランスの取れた児童の育成を目指しています。そして、脈々と継承されている「愛」と「魂」が宿る「味酒魂」を育むために、「子ども命と笑顔が輝く教育活動」を基盤として、学校と家庭、地域が、ゆとりと温もり、信頼でつながる学校づくりに取り組みんでいます。そして、学校運営を円滑に進めていくために、4月の始業式で、子どもたちに次の五つのことを大事にしようと投げ掛けました。

- ① あいさつ
 - ② いのち
 - ③ うんどう
 - ④ えがお
 - ⑤ おもいやり
- それぞれの頭文字を並べると、「あいさつうんどうえがおおもいやり」をする機会には、この五つのキーワードから選択し、少しでも分かりやすい内容になるよう努めています。
- 今年度は子どもたちも、「あいさつ」を大事にした取組を進めています。子どもたちが考えた、

- ① あ 「相手の目を見て」
② い 「いつも笑顔で」



朝の「あいさつ」運動

③ さ 「先に自分から」
④ つ 「はつきりと」

という言葉を給食時の放送で毎回伝えたり、朝の「あいさつ」運動でマスクの下からも笑顔で進んで「あいさつ」をしようと毎日呼び掛けたりしています。コロナ禍、「あいさつ」で味酒小学校を元気にしようと、子どもたち同士で気持ちを高め合っているのがすばらしいことだと思っています。

一学期は、本校のホームページでもお伝えしていますように、感染症対策をしつかりと講じながら、子どもたちの活動や活躍の場を保障してまいりました。東京パラリンピックの番組で、心に残る言葉を耳にしました。それは、「失われたものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」です。まだこの厳しい状況が続くと思われませんが、みんなの命と笑顔につながる味酒小学校、味酒地区が続くことを願い、一日一日を大事に過ごしてまいりましょう。今後とも、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のほしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③

マスクなしでの会話

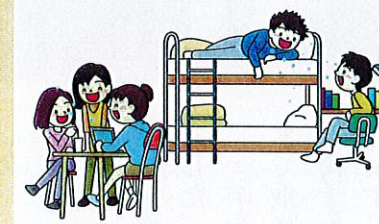
- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼ラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面③

狭い空間での共同生活

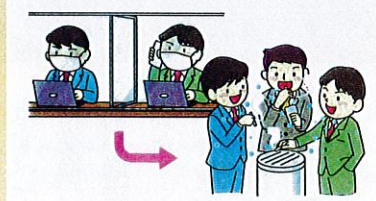
- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面④

居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



松山市防災危機管理課提供 TEL089-948-6793

共同募金のお願

今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動がスタートしました。皆様から寄せられた善意の募金は、地区の社会福祉活動に役立たせていただきます。何卒よろしく御協力の程お願いいたします。

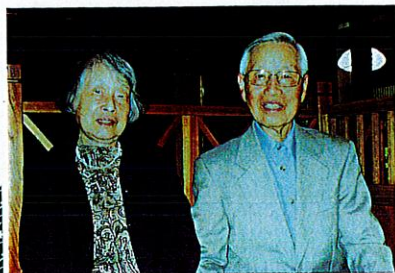
編集後記

昨年、開催されるはずだった東京オリンピック、パラリンピック大会。今年、本当に開催されるのか心配でしたが、無事に終わる事が出来、安心しました。参加選手の力一杯の競技を見て、勇気ももらい、感動しました。

今回、久しぶりに味酒の高齢者の方にお話を伺うことが出来ました。このコロナ禍にあっても頑張っておられる姿を見て、私もという思いを強くしました。取材に協力して下さいました皆様、ありがとうございました。

今年も又、新型コロナウイルス感染症に振り回された一年になりました。より強力な変異株が出現し、この闘いはいつまで続くのか不安です。

夫婦で長寿



佐伯 光弘 さん
英子 さん

結婚生活69年、
まいの佐伯光弘さん(93才)、英子
さん(92才) 御夫婦を紹介します。
御主人の光弘さんは内子町生まれ。
大洲中学校を卒業後、昭和21年松山
経済専門学校(現在の松山大学)に
入学。

昭和25年に松山市役所に奉職、現
在地に住居を構えました。奥様の英
子さんは大洲市生まれ。大洲高等女
学校を卒業後、御両親のもと臨時教
員をされていました。友人の紹介で
知り合った御主人と八年の交際のの
ち結婚されました。結婚されてから
も、お二人共、趣味が多彩で、音楽
山歩き、写真など今でも楽しまれて
おります。

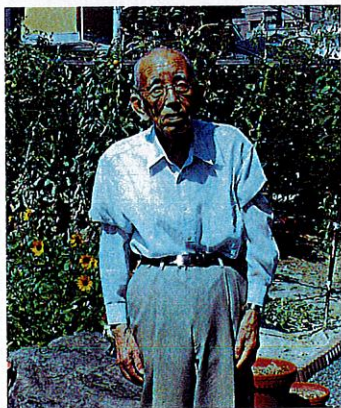
御主人は、若い頃からの趣味であ
る音楽を生かし、ギター、バイオリ
ン、シンセサイザーを演奏。還暦コ
ンサートでは200人の前で、バイオリ
ンを演奏。市役所を退職されてから
は、福祉センターでシンセサイザー
をひきながらカラオケを指導され
そうです。

そして武道館ではギターを教える
など、多方面で活躍されてきました。
奥様は、私は何もできないと言いつ
つも、大正琴の師範をおもちです。
四国八十八ヶ所を御夫婦で歩き遍
路を巡拝、日本の名山をいくつか登
り、89才の時に、最後の山登りとし
て、皿ヶ峰に登頂しました。

つい二、三年前までは城山に登ら
れていたそうですが、今は近所を散
歩するなど健康維持に努められてい
ます。毎日の買い物は、お二人で仲
良く行かれるそうです。

長生きの秘訣は？との問いに趣味
を沢山持つこと、お酒も飲まない、
煙草も吸わないとの事でした。おしゃ
べりが好きな奥様の話を静かに聞い
ておられる御主人。夫婦の日常の一
コマを見た様な気がしました。
御夫婦揃ってお元気で長生きして
下さい。

ボーリングと 共に半世紀



白石 進 さん

毎朝五時半に柴犬の「かぐら」に
額をつつかれ一日がスタートします。
白石進さん92才(昭和3年生まれ、
朝美一丁目)は、愛犬と朝、夕二回
の散歩が日課です。

愛妻を33才で亡くし、その時、進
さんは40才でした。一人でできる事
は何かないかと考えた時に、ボーリ
ングに出合い、始める動機になりま
した。

ボーリング全盛期に100人による「キ
スケ友の会チャレンジヤー杯」で優
勝トロフィーを頂きました。又、東
京の全国大会に、シニア会の三人で
参加し、二位の盾も頂きました。県

大会も毎年一回各地で行われ、92才
で参加している進さんは最高齢者で
す。現在も週三回通い、一日に四ゲー
ム投げます。ボールは以前より軽く
なり11ポンドになりました。

軽くなるとボールの力も弱くなり
ピンが一本、二本と残り、くやしい
思いをする事もあります。ボールを
投げても疲れ知らずでしたが、最近
は肩に疲れを感じる事もあり、マッ
サージ機をかける様になりました。

現在は、娘夫婦と生活をしていま
す。白石家では85年ぶりの男子(ひ
孫が昨年8月に生まれました。毎
月、愛知県からの動画送信を楽しみ
にしています。
コロナ禍が早く収束し、直接会え
る日を首を長くして待っています。
最後にボーリングとは…
「一番楽しい、生活の一部です。」
と答えて下さいました。



交通安全で 地域に貢献



中岡 俊一 さん

中岡俊一さん(85才)40年間、松
山市交通安全協会、松山市交通指導
員と、その間味酒地区会長として交
通安全に貢献されてきました。その
功勞に対し、市、県、警察から数多
く表彰されています。

町内会長もされ、地域でも尽力さ
れてきました。

大洲の裁判所に勤めていた祖父の
口癖だった「常識に勝る法律はなし」
との言葉を指針とし、ボランティア
精神で、人に喜んでもらえる事に取
り組んできた人生でした。

仕事をしながら長く活動できたの
は、家族の協力や、良き仲間恵ま
れたからだだったと大変感謝されてい
ました。

三年程前に免許証を自主返納し、
その時に警察の知人より「車をやめ
ても、じっとしておらんじやろ」と
と電動車をレンタルする事を教
えてもらい、新しい愛車ができまし
た。暑い日も雨でも大丈夫。警察で
許可を取り、後ろに小さな荷物入れ
も付けています。屋根には、回りの
車から良く見えるように、交通安全
の旗も付けました。時速6kmでそ
うです。

今では、午前中は愛車に乗り病院
と、自宅から2.5km程のところの畑で、
無農薬の野菜を作るのが楽しみで
す。畑には小さな休憩所も自分で作っ
ています。

交通安全の旗をなびかせ、走って
いる愛車に出会いましたら温かいエー
ルをお願いします。どうかこれから
も無事故で、益々お元気で!!



公民館改修工事完了



令和3年9月
5日(日) 新型
コロナウイルス
感染症の影響
で、最少の人数
で神事とテー
プカットを行いま
した。

改修工事に
よってエレベ
ーターが設置さ
れました。

一階から四階
まで乗降でき、
車椅子も利用で
きます。

建物内の照明
はすべてLED
に交換、空調設
備が増設されま
した。

そしてトイレ
が全階一新さ
れ、すべて洋式
になり、多目的
トイレもできま
した。

エレベーターが設置されたおかげ
で、いろいろな年代の人が利用しや
すくなったのではないのでしょうか。
今まで階段しかないから、ちよっ
とと、ためらっていた人も大丈夫で
す。便利になった公民館を利用して、
地域の輪がますます広がりますよう
に願っています。

受賞おめでとうございます

松山市福祉大会

松山市長表彰

◎ 永年勤続民生委員・児童委員

岩本 有泰

◎ 地域福祉活動功勞者

川原 學

和田 勝人

松山市社会福祉協議会会長表彰

◎ ボランティア活動功勞者

井上 美喜

松山市共同募金会会長表彰

◎ 共同募金運動功勞者

吉田 俊範